

# Hm助成支援団体のご紹介

## 一般社団法人 Hello Hiroshima

▶ 運営事務局 たぐち ゆみこ 田口 由美子さん

平成22年に行われた国土交通省の調査で明らかになった、JR広島駅で路面電車やバスへの乗り換えに困っている外国人旅行者が多いという問題。その状況を少しでも解消するために、英会話ができる人がサポートしようと平成25年に発足したのが、「ひろしまおもてなし隊」です。

平成26年には「Hello! Hiroshima Project」と名称を変更し、令和2年に「一般社団法人Hello Hiroshima」へと組織を改編しました。

「道案内を通して、外国人旅行者と広島に暮らす私たちとが交流する、きっかけづくりになればと思っています」と話すのは運営事務局の田口由美子さん。

困っている外国人旅行者の案内をすることで広島印象向上、より充実した広島の観光案内、市民の語学力とコミュニケーション能力アップ、多文化理解にもつながると考えています。登録希望者は年々増えて、現在メンバーは10代から80代までの男女約320人。そのため、着用するビブスが足りず困ったり、観光案内ファイルの不足も懸念されています。

外国人旅行者を広島の玄関口で笑顔のおもてなし  
[Hello! Hiroshima Project]

前身の「ひろしまおもてなし隊」発足以降、JR広島駅で続けて

いる活動は、毎週金・土・日曜日の朝10時から12時まで。赤いビブスを着用しIDカードを首から下げたメンバー約10～15人が、困っている様

子の外国人旅行者を見つけては声をかけ、案内をしています。「外国人旅行者が広島に来るのは午前中が大半を占め、観光案内所が混み合うのは週末が多いので、活動は週末の午前中に限定しています。年間約120日の活動で約12,000組、メンバー1人が1日あたり8組前後を案内しています」。

「団体として心機一転したものの、令和2年春からの新型コロナウィルス感染症拡大に伴い、広島を訪れる外国人旅行者も減少し、活動はほぼ停止状態です。しかし、未来を見据えて宮島や原爆ドームなどの観光地を巡るだけでなく、もっと気軽に身近な日常、歴史、自然などに触れる新しい企画Hiroshima Travel Buddy（広島ローカルな人が伝える普通の広島を案内）にも取り組みはじめました。また外国人旅行者が戻ってきた時に温かく迎えられようとしておきたいですね」と田口さん。おもてなしの心を大切にしながら前向きな気持ちで活動する皆さんの姿に、これからの希望を感じました。



▲Hiroshima Travel Buddyの様子

## 一般社団法人舞台芸術制作室無色透明

▶ 代表理事 いわさき 岩崎 キエさん、運営事務局 やま だ 山田 めいさん

平成22年、広島では数少ないパフォーミングアートの企画制作を専門に行う団体として旗揚げし、令和元年に一般社団法人になりました。

制作という多岐にわたるスタッフワークの利を生かし、もっと日常生活の中で劇場に訪れる人を増やしたい。そこで、いい演劇に触れてもらい、その時間がその人たちの中で良い時間であって欲しい、との願いを活動理念に掲げて、さまざまな角度からアートに携わる人々を繋ぐことを目的にしています。

「代表の岩崎キエは山口県で役者とアートNPOの活動を経て、2年間制作として東京での滞在型クリエイション事業に参加後、帰広。地方でも、もっと演劇を広めたいとの思いのもと、はじめは岩崎がひとりで活動を始めました」と運営事務局の山田めいさん。

現在は代表であり制作・プロデュースを手掛ける岩崎さんを中心に、演出家や役者など8人が所属。地方での俳優の育成や、県外の良質な小劇場作品の広島公演のプロデュース・オーガナイズ、その他芸術文化の社会普及を目指したシンポジウム、ワークショップの開催等を行っています。

地方の舞台芸術の向上を目指し  
新たな取り組みに次々と挑戦

平成29年度から取り組んでいるのが「おきらく劇場ピロシマ」です。「認定NPO法人コミュニティリーダーひゅーるぼん」からの依

頼で、障がいのある人たちと一緒に演劇する企画で、役者の坂田光平さんを中心に取り組んでいます。「それまで障がいのある人たちと接する経験がなく、言葉の使い方や接し方など健常者とは異なる面もあり、私たちがどう取り組むべきか戸惑いました。しかし、彼らと一緒に集まり演劇活動を積み重ねる中で、彼らも演劇に興味をもち、楽しんでくれるようになったし、坂田はもちろん私たちも、コミュニケーション能力が高まり、表現者としても鍛えてもらっています」と代表の岩崎さん。令和2年度は企画を手掛けた舞台演劇作品のPVをYouTubeで無料配信するなど、コロナ禍でもできる新たな取り組みにチャレンジしています。

今後について「当初、おきらく劇場ピロシマも障がいのある人たちが入所している施設でも活動する計画でしたが、コロナ禍の現状は難しく、オンラインで彼らとワークショップを開くことしかできません。しかし悲観的に考えるのではなく、今できる事をできる形で挑戦する気持ちさえあれば、私たちももっと成長できるはずなので」と岩崎さんは語ってくれました。予期しない困難や課題も前向きに取り組み、乗り越えようとする姿は、広島の舞台芸術や演劇の普及に一翼を担う団体としてたくましく感じました。



▲「おきらく劇場ピロシマ」活動の様子

## 性暴力・DV・虐待サバイバーを支援するコミュニティひろしま シムト

▶ 代表 キム・ソンファ KIM SUNGHWAさん

性暴力・DV・虐待から逃れたあとも、トラウマを抱えながら生きている「虐待サバイバー」の支援や居場所作りを目的として活動をしている「シムト」。シムトとは韓国語で休憩所という意味で、当事者である韓国出身のキム・ソンファさんが中心となり令和2年6月に立ち上げ、現在3人のスタッフで運営しています。

小学生の頃、父親からの性的虐待を受けながらも周りの大人たちに手を差し伸べてもらえなかったキムさん。「私さえ黙っていればみんな幸せに暮らしていけるんだ」と、自分の心に嘘をつき20歳まで毎晩のように泣き過ごしていたといいます。その後平成29年に留学生として来日しました。転機となったのは友人の紹介で立ち寄ったカフェのイベントで自分の事を話したことです。

「私の話に向き合ってくれているのが伝わりました。気持ちを受



▲第1回オープンイベント  
「ニュースの中のこどもたち〜広島の児童相談所のいま〜」の様子

け入れて寄り添ってくれた。言葉はなくても肌で感じる愛情にフワッと心が暖かくなったのを鮮明に覚えています」と話すキムさん。「私と同じように傷ついてしまった人が安心して話せる場所を作りたい」と団体をつくる決心をしたそうです。「物理的に離れたからといって苦痛は消えない。乗り越えることはとても困難です。複雑な気持ちを包み込める場所作りを目指しました」。

ただあなたのそばにいたい  
苦しい時には思い出してほしい、私たちがいることを

毎月第4土曜日に当事者が話せる場所として「ぎゃくたいさばいばークローズドカフェ」を開催。キムさんが直接、当事者と話し「少しでも心が平穏になれば」と大切にしているイベントです。また、より多くの虐待サバイバーにシムトを知ってもらうため、インターネットでも積極的に発信しています。

「子どもの頃のつらい経験を抱えながら生きてきた大人も多い。すぐに乗り越えなくなってもいい。タイミングがくるまでそばにいらね、と伝えています」。

今後の目標は被害者のシェルターを作ることで「困った時に手を差し伸べてくれる人がいる。その存在は何よりも心強く、安心できるもの。トラウマの克服や治療より、当事者を一人にせず、一緒に歩める社会を目指します」と話してくれました。

公益信託広島市  
まちづくり活動支援基金  
ひと・まち広島  
未来づくりファンド  
Hm<sup>2</sup>

（公財）広島市文化財団では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、市民、企業、行政の協働によるまちづくりを推進するための仕組みづくりとして、公益信託による基金「ひと・まち広島未来づくりファンドHm<sup>2</sup>（ふむふむ）」を設けています。

この基金は、心豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行っており、助成先は、学識経験者などで構成する運営委員会が公開審査し、決定します。

これまでの助成団体や助成額等については、（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部のホームページでご覧いただけます。

また、基金では多くの皆様からの寄付をお願いしています。

HP <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

## 寄付のお願い

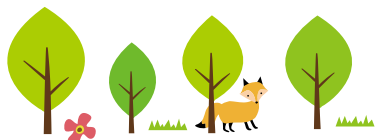
ひと・まち広島未来づくりファンドHm<sup>2</sup>（ふむふむ）は、市民・企業・行政等が力を合わせて、市民のまちづくり活動を長期にわたり支えていくために設けられた基金です。私たちの住む広島のみならず、よりよくしていくために、できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いします。

振込先 広島銀行広島市役所支店／別段預金 No.3000017

口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口  
手数料は自己負担となります。  
※この公益信託への寄付に対して税の減免はございません。  
※頂戴したご寄付は、毎月末日締めにて集計し、翌月の5日（休日の場合は翌営業日）に基金へ寄付させていただきます。



基金の愛称「Hm<sup>2</sup>（ふむふむ）」とは…【ひと（Hito） まち（Machi） 広島（Hiroshima） 未来づくり（Miraizukuri） ファンド】の略で、頭文字（HMHM）をとって「ふむふむ」と読みます。【ひと】と【まち】をつなぎ、【広島】の【未来】を創造するファンドで、みんなが「ふむふむ」と納得しながら共感が広がっていくまちづくりをイメージしています。



# 情報の森



## 催しの変更などに関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、今後、掲載している催しなどの開催状況（内容・定員など）が変更や中止になる場合があります。詳しい開催状況は、主催者ホームページをご確認いただくか、主催者までお問い合わせください。

## 生涯学習

### シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に生かすことを目的に、学習機会を提供します。

**会場** 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）

**受講料** 無料

**申込方法** (1)電話またはファクスにより①希望講座名または大学名②氏名（ふりがな）③住所④連絡先（電話番号、ファクス番号）をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※各講座とも全回参加が前提です。※郵送（はがき等）による受付は行っていません。(2)受付時間：月～金（祝日を除く）午前8時半から午後5時15分まで。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています（来所の場合は午前9時半から）。(3)申込開始日まではお受けできませんので、下記の表「申込開始日」をご確認ください。

**申込・問合せ** （公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係  
〒730-0036 中区袋町6番36号  
☎082-541-5335 ☎082-541-5611

〔シティカレッジ〕

|         |       |                                                                                     |
|---------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 広島女学院大学 | 講座名   | 誰一人取り残されない社会へ<br>(Towards a Society Where No One Is Left Behind)<br>～多分野におけるSDGsの展開 |
|         | 内容    | ●SDGs概論／SDGsと宗教<br>●SDGsとICT 他                                                      |
|         | 日時    | 5/13、5/20、5/27、6/3<br>木曜(全4回)18:00～19:30                                            |
|         | 対象・定員 | 高校生・大学生・社会人 30人                                                                     |
|         | 申込開始日 | 4月1日                                                                                |

|          |       |                                                                  |
|----------|-------|------------------------------------------------------------------|
| 安田女子大学   | 講座名   | 日常のストレスについて心理学から考える                                              |
|          | 内容    | ●感情をコントロールして心を健康に<br>●「上手な」話のきき方とは 他                             |
|          | 日時    | 5/22 土曜(全3回)<br>①10:30～12:00<br>②13:00～14:30<br>③14:40～16:10     |
|          | 対象・定員 | 高校生・大学生・社会人 30人                                                  |
|          | 申込開始日 | 4月1日                                                             |
| 広島文化学園大学 | 講座名   | スポーツと社会福祉の視点からみた健康支援                                             |
|          | 内容    | ●社会福祉の歴史と健康<br>●スポーツ運動学から見たスポーツ活動における人と人の関わり 他                   |
|          | 日時    | 8/13、8/20、8/27、9/3<br>金曜(全4回)18:00～19:30                         |
|          | 対象・定員 | 高校生・大学生・社会人 30人                                                  |
|          | 申込開始日 | 7月1日                                                             |
| 近畿大学工学部  | 講座名   | 絵画をめぐる短編小説を英語で読もう                                                |
|          | 内容    | ●S. King, "The Music Room"<br>●L. Block, "Autumn at the Automat" |
|          | 日時    | 8/21、8/28、9/4<br>土曜(全3回)14:00～16:30                              |
|          | 対象・定員 | 高校生・大学生・社会人 30人                                                  |
|          | 申込開始日 | 7月1日                                                             |

## リカレント講座

大学などの高等教育機関と連携して、市民の皆様に高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。

### 広島経済大学との連携講座「近代における広島諸相」

近代における広島の特徴をあらわすテーマとして、幕末・維新期の広島、移民県広島、呉海軍工廠とたたら製鉄、そして終戦期の日本外交と広島という4つの時代や視点を取り上げてお話しいたします。

**場所** 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟5階研修室 AB

**定員** 60人(定員を超える場合は抽選)

**受講料** 2,000円

**対象** 広島市内に在住か通勤・通学の方

**申込方法** 6月15日(火) から申込受付開始。申込開始日以前は受付できません。はがき(1人1枚)に①講座名②住所③氏名(ふりがな)④電話番号を記載のうえ、下記宛先へお送りください。

〔宛先〕(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課  
「リカレント講座(広島経済大学)」係  
〒730-0036 中区袋町6番36号

**申込締切** 7月15日(木)【必着】

**問合せ** (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係

☎082-541-5335

|    |     |                            |
|----|-----|----------------------------|
| 1回 | 日程  | 8月20日(金)18:00～20:00        |
|    | テーマ | 幕末・維新期における広島藩の動向           |
|    | 講師  | 濱田 敏彦(広島経済大学教授)            |
| 2回 | 日程  | 8月27日(金)18:00～20:00        |
|    | テーマ | 移民県広島地域の分析～ハワイ島日本人墓地を調査して～ |
|    | 講師  | 田中 泉(広島経済大学教授)             |
| 3回 | 日程  | 9月10日(金)18:00～20:00        |
|    | テーマ | たたら製鉄と呉海軍工廠                |
|    | 講師  | 平下 義記(広島経済大学准教授)           |
| 4回 | 日程  | 9月15日(水)18:00～20:00        |
|    | テーマ | 終戦期における日本外交と広島             |
|    | 講師  | 寺本 康俊(広島経済大学教授)            |

## イベント

### 船越誰故草まつり

旧船越町の町花「誰故草(タレユエソウ)」の見頃に合わせて、誰故草の展示を行います。誰故草保存会の会員が大切に育てた誰故草をぜひ、見にきてください。

今年は、「誰故草文芸作品」と題して、誰故草の由来にちなんで“こころを伝えたい誰か”を想いながら詠んだ俳句・短歌・川柳の3部門作品の展示もあります。

**日時** 4月3日(土)～4月18日(日)  
午前8時半～午後10時、  
※最終日は変更する場合もございます。

**内容** ●誰故草の展示

●誰故草文芸作品(俳句・短歌・川柳)の展示

●誰故草の作品展示～誰故草の花・誰故草をモチーフにした園児たちの作品～

**場所** 広島市船越公民館(安芸区船越五丁目22番23号)

**入場料** 無料

**主催** 船越誰故草保存会、安芸区役所、広島市船越公民館

**問合せ** 広島市船越公民館

☎082-823-4261

### 三滝少年自然の家からのお知らせ

①親子で星空観察＆夜景を楽しもう in 三滝

家族を対象として四季折々の星空を楽しむ。

**日にち** 4月24日(土)

**対象・定員** 小学生以上の子どもとその保護者20人程度

(定員を超える場合は抽選)

**参加費** 50円(保険代、資料代)

※当日徴収します。

**申込** 事業名、住所、電話番号、参加者全員の名前とふりがな、性別、年齢、児童生徒は学年を記入し、84円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛先を記入)を同封して、下記共通項目「三滝少年自然の家」の申込先まで郵送してください。

**申込受付期間** 4月1日(木)～4月10日(土) 必着



②第1回三滝自然ファミリーランド

自然災害への対応や野外での体験活動を通して他の家族との交流を図るとともに、家族の絆を深める機会を提供する。

**日にち** 6月26日(土)～6月27日(日)

**内容** ひろしま女性防災会代表の横山ゆかりさんを講師にお迎えし、ワークショップ及び非常食体験など

**対象・定員** 小学生以上の子どもとその保護者10家族(定員を超える場合

は抽選)

**参加費** 2,000円(保険代、食費、資料代など)

**申込** 事業名、住所、電話番号、家族全員の名前とふりがな、性別、年齢、児童生徒は学年を記入し、84円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛先を記入)を同封して、下記共通項目「三滝少年自然の家」まで郵送してください。

**申込受付期間** 5月1日(土)～5月15日(土) 必着

③ボランティア育成セミナー

レクリエーション、キャンプファイアなど自然体験活動ボランティア活動に関わる様々な講義や実技をとおしてボランティアへの意欲・関心を高めるとともに必要な技能の育成を図る。

**日にち**

①5月22日(土)～5月23日(日)

②6月19日(土)～6月20日(日)

③6月26日(土)～6月27日(日)

《全3回》

**内容** ①レクリエーション実技、星空観察、レクリエーション講義など②キャンプファイア、野外炊飯など③ファミリーキャンプ実習

**対象・定員** 大学生(18歳以上)15人(定員を超える場合は抽選)、※原則として3回とも参加できる人

**参加費** 各回1,700円(食費、保険料)

**申込** 事業名、名前とふりがな、性別、年齢、住所、電話番号を記入し、84円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛先を記入)を同封して、下記共通項目「三滝少年自然の家」〔ボランティア育成セミナー係〕まで郵送してください。

**申込受付期間** 4月1日(木)～4月30日(金) 必着



④三滝キッズレンジャー

～みんなでつくろう未来の森～

三滝の里山である三滝少年自然の家のフィールドを活用し、自然観察、クラフト、そして森林の整備などの活動を通して、環境保全活動に取り組むと

もに、森と歩む未来の担い手として活動してみませんか?

**日にち**

①令和3年5月15日(土)

②令和3年10月16日(土)

③令和3年12月18日(土)

《全3回》

**内容** 森の自然探検や森の手入れ体験、木の工作など

**対象・定員** 小学校3年生～6年生30名(定員を超える場合は抽選)、※原則として3回とも参加できる人

**参加費** 各回500円程度(保険料、資料代など)

**申込** 事業名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、電話番号、学校名、学年、保護者名を記入し、84円切手を貼り宛名を記入した返信用封筒(長形3号)人数分を同封して、下記共通項目「三滝少年自然の家」まで郵送してください。

**申込受付期間** 4月1日(木)～4月14日(水) 必着

**共催** もりメイト倶楽部 Hiroshima

※①～④共通項目

**場所・申込・問合せ** 広島市三滝少年自然の家・広島市グリーンスポーツセンター

〒733-0802 西区三滝本町一丁目73番地の20

☎082-238-6301



ひと・まち広島未来づくりファンド Hm<sup>2</sup>(ふむふむ)

第18回助成事業「成果発表会」  
第19回助成事業「公開審査会」

市民のみなさんの自主的なまちづくり活動を助成する基金 Hm<sup>2</sup>(ふむふむ)。広島未来をつくる魅力あふれる活動の成果発表やこれから新たに取り組もうとしている提案事業の審査を行います。

**日時** 5月15日(土) 第18回成果発表会：午前10時～正午、第19回公

開審査会：午後1時～5時15分

**場 所** 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟4階ギャラリー

**問合せ**（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係

☎082-541-5335



▲第18回 中間報告の展示の様子

## 助 成

### （公財）広島市文化財団 令和3年度下期文化活動助成事業

市民の皆さんの自主的な文化活動の促進を図るため、団体または個人の文化活動の成果を発表する事業に要する経費の一部を助成します。

**対象団体** ①文化活動の場が主として広島市内にあること②個人、または団体の構成員及び、出演者・出品者の5割以上が広島市内に居住または通勤・通学していること③団体の所在地、または連絡先が広島市内にあること④目的、組織、代表者等団体の運営に必要な事項についての定めがあること⑤国、地方公共団体および企業等が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人でないこと⑥非営利団体であること（講師が受講者を募り受講料・会費を徴収する教室等は助成対象外）

**対象となる事業** 音楽、美術、演劇、民俗芸能などの文化活動を行っている団体または個人が行う日ごろの活動の成果を発表する事業（出版物の発行は除く）で次に掲げる要件に該当するもの①事業が広島市内で開催され、広く市民に公開されること②非営利の事業であること③政治または宗教活動と関わりのない事業であること

**対象事業の実施期間** 令和3年10月1日～令和4年3月31日

**助成金額** 助成の対象となる経費の2分の1以内で1件の助成額が20万円以内

**応募方法** 募集要件をご確認のうえ、申請書ほか必要書類をそろえてお申込

みください。

※詳細は下記ホームページをご覧ください。

**受付期間** 6月1日(火)～6月30日(水)午後5時必着  
※持参の場合は月～金の午前9時～午後5時まで受付。

**申込・問合せ**（公財）広島市文化財団事業課

〒730-0812 広島市中区加古町4番17号

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

**URL** <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

## お知らせ

### 「美術ひろしま 31 2018.4-2020.3」刊行

「美術ひろしま」は1981（昭和56）年に創刊して以来、広島美術活動のあゆみを継続して記録し紹介してきました。

第31集の今号では、地元の美術関係者を中心に総勢23人が執筆にあたりました。2018-19年度に発表された美術作品や広島市内で開催された美術展覧会の紹介、広島在住・ゆかりの作家の特集など広島美術界の動きが1冊に詰まっています。

**内 容** 「WORKS」=2018-19年度に発表された広島在住・ゆかりの作家の選りすぐり30作品。「都市と表現」=基町プロジェクトの活動取組について。「CLOSEUPひと・仕事」=今、ホットに活躍する作家たちの一貫した活動などに焦点をあてて紹介。写真家の藤岡亜弥さん、画家の加地守さん、彫刻家の奥田秀樹さん。ほか「話題の展覧会」「ひろしまが生んだ美術作家たち」など。

**閲覧・入手方法** 広島市内の図書館、公民館などでご覧いただけるほか、下記の書店等で販売しています。[A4判144頁2,000円(税込)]

**【販売場所】** 紀伊國屋書店／フタバ図書／啓文社／廣文館／ひろしま美術館／JMSアステールプラザ1階情報交流ラウンジ／（公財）広島市文化財団事務局（郵送販売・バックナンバーの販売）

**問合せ** 公益財団法人広島市文化財団 事業課 美術ひろしま係

〒730-0812 広島市中区加古町4番17

号JMSアステールプラザ内

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

**MAIL** [bunka@cf.city.hiroshima.jp](mailto:bunka@cf.city.hiroshima.jp)

**URL** <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>



▲当プラザ4階事務室でも閲覧できます！

## プラザ主催事業のご案内

### 楽し人（タノシビト）のためのあそびCafe

毎月第3土曜日に相談員のみなさんに余暇を充実させるお話を聞いたり、余暇についての個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスを受けられます。（個別相談は希望者のみ）

**日 時** 4月17日(土)、5月15日(土)、6月19日(土)、7月17日(土)

いずれも午後2時～3時

※開場は午後1時50分

**定 員** 10人（先着順）

**申込開始日** 各月1日から受付開始

**場 所** 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）

**相談員** 余暇開発士、生きがい情報士、介護福祉士、心理相談員など

### 令和3年度各種パソコン講座

エクセルや画像加工など、身近なソフトを使用した、実用的な学習会です。  
**申込方法** 往復はがき、ファクスまたはメール（[m-plaza@cf.city.hiroshima.jp](mailto:m-plaza@cf.city.hiroshima.jp)）で講座名・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・ファクスでお申込みの方はファクス番号を記入のうえ申込期間内に合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）へお申込みください。

※電話による受付は行っていません。  
**定 員** 各講座20人

※申込多数の場合は抽選

**場 所** 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟6階マルチメディア実習室

| ①簡単！画像加工 |                                      |
|----------|--------------------------------------|
| 日 時      | 5/16、5/23、5/30<br>日曜（全3回）13:30～15:30 |
| 内 容      | フリーソフト「GIMP」を活用した写真の修整・加工方法など        |
| 対 象      | 文字入力・パソコンの基本操作ができる方                  |
| 受 講 料    | 3,500円（テキスト代込み）                      |
| 申込期間     | 4月30日（必着）                            |

| ②エクセル入門編～やさしいエクセル～ |                                          |
|--------------------|------------------------------------------|
| 日 時                | 7/4、7/11、7/18、7/25<br>日曜（全4回）13:30～15:30 |
| 内 容                | エクセルの起動・終了からデータ入力方法などエクセルの基礎             |
| 対 象                | 文字入力・パソコンの基本操作ができる方                      |
| 受 講 料              | 4,500円（テキスト代込み）                          |
| 申込期間               | 5月1日～6月21日（必着）                           |

| ③Excel応用「関数」講座 |                                         |
|----------------|-----------------------------------------|
| 日 時            | 7/2、7/9、7/16、7/23<br>金曜（全4回）19:00～21:00 |
| 内 容            | 集計作業をテーマにテーブルやIndex、Match等の関数の学習        |
| 対 象            | Excelの基本操作ができる方                         |
| 受 講 料          | 4,500円（テキスト代込み）                         |
| 申込期間           | 5月1日～6月21日（必着）                          |

### パソコンサロン

初めてパソコンに触れる方や、パソコン操作に自信のない方を対象に、パソコンを無料開放します。会場には、ICTボランティアがおりますので、お気軽にご利用ください。

**日 時** 4月4日、11日、18日、25日、6月6日、13日、20日、27日、8月1日、22日、29日

偶数月の日曜（8/8、8/15は休み）  
午後1時半～4時半（時間内出入り自由）

**申 込** 不要（無料）

※パソコンの開放台数は20台  
※パソコンの持込みはご遠慮ください。

**場 所** 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟6階マルチメディア実習室

### 令和3年度共催団体募集！ 【市民活動団体等成果発表事業】

皆さんの日頃の活動成果を、まちづくり市民交流プラザとの共催事業としてPRしてみませんか？

展示、上映、講演会など、表現方法は工夫次第です。団体のPRや会員の募集などにお役立てください。

**実施時期** 令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）中

**実施場所** 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）研修室、ギャラリー、マルチメディアスタジオなど

**団体条件** 原則として、広島市内を主な活動場所とし、まちづくりや生涯学習、ボランティアなどの活動に関わる市民団体、NPO法人等（個人での活動、営利団体、特定の政治や宗教にかかわる団体は除く）

**実施条件** 次の条件のすべてを満たす事業であること

①市民活動及びまちづくり活動の振興に寄与し、プラザの施設及び付属設備を活用して団体等が主体的に企画・実施する事業②先進性、モデル性がある事業③広い範囲で公益性がある事業④複数の団体や行政機関、企業等の社会貢献活動等と連携して実施する事業⑤経費など事業計画に無理がない事業

**申込方法** 所定の申請書に必要事項を記入のうえ、団体の概要がわかる資料、事業計画書・事業予算書等（様式自由）を添えて、原則、開催予定日の2ヶ月前までにプラザまで来館によりお申し込みください。

※1団体につき1事業

※審査の結果、共催事業として開催できない場合もあります。

**申込期限** 令和4年1月31日（月）

### 令和3年度「まちづくり市民交流フェスタ」開催日決定！

ボランティアやまちづくり生涯学習など市民活動に取り組んでいる団体・グループやまちづくりボランティア人材バンクの登録者の活動紹介・成果発表の場として「まちづくり市民交流フェスタ」を令和3年10月30日（土）・31日（日）に開催します。

これに先立ち、フェスタに参加する

団体・グループを6月下旬（予定）より募集します。フェスタに参加して、自分たちの活動のPRや、他の団体・グループとのネットワークをひろげませんか。※詳細については、決定次第当プラザホームページにて公開します。



▲子どもに人気のストラックアウト

### なかちゃん音楽の輪 ヴァイオリンとピアノで奏でる名曲コンサート

ピアノとヴァイオリンが奏でる素晴らしい音楽をどうぞお楽しみください！

**出演者** Riberade（リベラーデ）

**日 時** 5月30日（日）午後2時～3時（開場：午後1時半）

**定 員** 30人（先着順）

**申 込** 電話・FAX・来館にてお申し込みください。

**申込受付期間** 4月24日（土）～5月24日（月）

※定員になり次第、締め切ります。  
※5月17日は休館日です。

**場 所** 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟6階マルチメディアスタジオ

### 「プラザ主催事業のご案内」に関する申込・お問合せは・・・

#### 広島市まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号（合人社ウェンディひと・まちプラザ）  
☎082-545-3911 ☎082-545-3838

#### 新型コロナウイルス感染症予防等についてのお願い

- 受講時はマスクの着用（咳エチケット）をお願いします。
- 開催日に咳や発熱があるなど体調不良の方、開催日から過去2週間以内に発熱やせぜ症状で受診や服薬などをした方は参加を控えてください。

# プラザ通信

## 市民活動・ボランティア体験講座 「まちのガーデナー養成講座」を開催しました

この講座は、市民活動やボランティア活動に関心を持つ方を対象に、体験を通して活動をはじめる「きっかけづくりの場」として開催しています。また、NPOで市民活動を推進されている団体から講師をお招きすることで、講師・参加者の交流と仲間づくりの場にもなっています。

1、2回目は「NPO法人セトラひろしまソーシャルガーデナー倶楽部」の皆さんによる活動説明、ビオラの種まきと育てたビオラを使ったリース作り体験でした。

セトラひろしまソーシャルガーデナー倶楽部の皆さんには、プラザ周辺の花壇や鉢植えの整備をして頂いて、今もきれいな花を楽しむことができます。

3回目は「NPO法人緑の風景」の高松雅子さんに、花の時期を過ぎた植物の楽しみ方として、マリーゴールドを使い、エコバックの染色体験を指導していただきました。

講座に参加した皆さんは、ビオラの育て方に悩まされていたようで、参加者同士でコツなどの情報交換をしたり、講師に質問を沢山されていました。また、それぞれの完成したリースを見せ合い楽しんでいました。「種まきし、葉が出たビオラの苗をプレゼントしたところ、大変喜ばれまし



▲ビオラの種まき作業の様子



▲染色作業の様子

た。」などの感想をいただいたり、中には、プラザや近隣で行われている団体の活動に参加された方もいるようです。

## 市民活動人材育成講座 「みんなを巻き込むファシリテーションのコツ」を開催しました

この講座は、市民活動の実践者やこれから携わろうと考えている方を対象に、市民活動のリーダーや実践者として必要な知識や技術を専門的に学習する機会を提供し、積極的に市民活動の推進に向けて行動する人材を育成することを目的に開催しています。



▲受講中の様子

今回は、会議の進行や活動の運営を円滑に行う上で役立つ「ファシリテーション」を学びました。講座では主に、会議を合意形成に導くコツ（基礎知識・スキル）について学び、簡単なワークショップを通して学んだコツの実践を行いました。

コツの一つを紹介させていただきます。例えば皆を巻き込むには全員の意見を聞く必要がありますが、ファシリテーターの役割として、発言を促す順番に気を配るだけで皆の意見を抽出しやすくなることがあります。どういうことかと言えば、発言力が高い（役職が上など）メンバーの発言は最後にとっておき、他の方から発言を促すことで、他のメンバーが萎縮することなく、自分の意見を発言しやすい環境に整えることもあります。他にも様々なコツを学びましたが、全てお伝えすることは難しいので、関心のある方は次回の機会がありましたら、ぜひ参加してください。

受講された皆さまの多くは、すでに市民活動の実践者が多く、学んで終わりではなく、団体に活用することでスキルを磨きますとの声をいただきました。



▲ワークショップの様子

皆様の今後の活躍が楽しみです！

募集しています！

「らしく『情報の森』」に載せてほしい！という、イベントなどの記事を募集しています。

次号は、「7月下旬発行予定」です。8月以降の情報をお待ちしています。

下記、発行者までお送りください。[5月末日必着]

## 合人社ウェンディひと・まちプラザ (広島市まちづくり市民交流プラザ)

### ●開館時間

午前9時30分～午後10時

### ●休館日

毎月第3月曜日、12月29日～1月3日

### ●交通アクセス

市内電車：「袋町」電停から徒歩約3分  
バス：「袋町」バス停（広島電鉄・広島バス）から徒歩約3分  
アストラムライン：「本通駅」から徒歩約6分

### ●ホームページ

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

### ●ひろしま情報a-ネット

<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

### ●E-mail

m-plaza@cf.city.hiroshima.jp



プラザHP

〒730-0036 広島市中区袋町6-36

TEL: 082 (545) 3911 (代表)

TEL: 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)

FAX: 082 (545) 3838

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす使用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場（有料）をご利用ください。

